

平成28年度 指定管理施設評価結果

施設名	郡山市ふれあい科学館
施設区分	c. 事業運営施設
指定管理者	公益財団法人郡山市文化・学び振興公社
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

評価項目		
I. 市民の平等な利用の確保（使用許可、使用料減免の状況等）		
II. 施設の効用の最大限の発揮（PR活動、サービス向上の取組、維持管理等）		
III. 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保（研修体制、経営の効率化等）		
IV. その他事項（法令順守、危機管理等）		
S（90点～100点）「標準をはるかに上回る」	89	総合評価 (S, A, B, C, D)
A（75点～90点）「標準より良好」		A
B（60点～74点）「適正（標準）」		
C（45点～59点）「要指導」		
D（44点以下）「管理運営体制の見直しが必要」		

H28実績			
指定管理料	312,908 千円	（前年度比）	（ 7,918 千円）
利用者数	403,111 人	（前年度比）	（ 55,869 人）
事務手続き	届出・・・○	協議・・・○	報告・・・○

サービス向上対策	
内 容	新規
夏休み期間中の1・2階エレベーターホール壁面装飾	○
バレンタイン時期の演出（イルミネーション、飾り付け、ドーム番組）	○
アンケート記載コーナーに椅子及び夜間用の照明を設置した。	○

評価概要
<p>科学館全体の利用者数及び利用料金等収入が平成27年度に引き続き増加していることが評価できる。主な理由としては、平成28年度は開館15周年記念スペースパーク企画展、プラネタリウム特別プログラム等の自主事業の実施及び400万人達成セレモニーが上げられる。また、新たな取り組みとして、夏休み期間中に開催されるドーム映像番組に併せて1、2階のエレベーターホールの壁面装飾を行い企画展を盛り上げた。さらにバレンタインの時期に併せて、22階展望ロビーにイルミネーションやハートの風船等の飾り付けを行ったり、プラネタリウムでラブソング特集を行うなど効果的に集客を図った。そのほかにも、プラネタリウム映像番組の内容を改め「星とロック」を開催したり、音速ラインのコンサート、岩谷圭介氏の公演を実施するなど今までプラネタリウムに関心のない客層への積極的なアプローチを行い入場者数の増加が図られた。</p> <p>今後の課題としては、現状のサービスを継続しながら、バレンタインの時期に併せた企画を実施したことに加え、例えばモルティ全体を巻き込む企画開発など、さらに魅力的な事業の展開を行うことが必要と考えられる。</p>

総合評価経年比較				
H26	H27	H28	H29	H30
A	A	A	—	—